

令和7年度多賀城市総合防災訓練実施要領

1 目 的

関係機関、市民、事業者等の参加を得て防災訓練を総合的に実施し、災害時における迅速かつ的確な応急対策の実効性の向上及び市全体の防災意識の高揚を図る。

2 日 時

令和7年11月8日（土）午前9時から正午まで（撤収作業等の時間を含む。）

3 場 所

- (1) ステージ1 多賀城市内全域
- (2) ステージ2 指定避難所、地区の集会所・公園等

4 主 催

多賀城市

5 訓練参加者、機関等

多賀城市民、各町内会・自治会等自主防災組織（以下、「自主防災組織」という。）、各小・中学校、防災関係機関、相互応援協定団体など

1

6 訓練項目

- (1) ステージ1 ①自助訓練（水平・垂直避難、屋内安全確保等）
- (2) ステージ2 ①共助訓練 ②公助訓練（西部地区で実施）

※ステージ1とステージ2は切り分けて、それぞれの訓練として行う。※避難からの一連の行動ではない。

7 訓練時程等

- (1) 全般の時程等
 - ア 別紙第1「令和7年度市総合防災訓練の流れ」
 - イ 別紙第2「令和7年度市総合防災訓練・時間計画」による。
- (2) 訓練の開始、終了の伝達・通知
 - ア 訓練の開始、終了の伝達・通知は、多賀城市防災メール、多賀城市防災情報アプリ、SNS等、防災行政無線を用いて行うこととする。特段の事情が発生した場合を除き、時間計画に基づき自動的に開始し、また移行する。
 - イ 各組織等の独自の訓練においては、その時間計画に基づき実施する。
- (3) 訓練準備、片付け等
 - ア 訓練準備のための調整等を適宜行い準備する。
 - イ 共助訓練及び公助訓練の事前準備は、訓練日前日及び訓練開始時刻前に所要の準備を行う。
 - ウ 訓練終了後、各指定避難所等、片付け、資機材等を返却する。
 - エ 細部要領は、各指定避難所等の調整、計画による。

2

8 訓練の想定

(1) ステージ 1 の訓練想定 ※訓練想定時間（実時間）で記載

ア 大雨の発生による河川氾濫及び土砂災害を想定して行う。

イ 市内の住民は自宅等に居て、児童生徒においては、学校に登校している状態から訓練へ参加する。（基準）

ウ ステージ 1 の想定

- ◆ 令和 7 年 11 月 8 日（土）宮城県（多賀城市）は、日本海から伸びる停滞前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、大気の状態が非常に不安定な状態が続いている。
- ◆ 昨夜から断続的に降り続いた雨は、朝方時点では小康状態であったが、昨夜からの大雨により、七北田川及び砂押川の水位が時間の経過とともに上昇した。河川氾濫の危険性が高まるとともに、仙台管区気象台により、大雨等に関する警報級の気象情報が発表された。
- ◆ ① 正午過ぎ（午前 9 時）に、仙台管区気象台は、上空に次々と積乱雲が流れ込み災害の危険度が急激に高まったため「大雨・洪水警報」及び「氾濫警戒情報」を発表した。
市は、市民等に対し、防災行政無線、防災情報アプリ、市ホームページ等で、避難情報・警戒レベル 3 の「高齢者等避難」を発信した。
- ② 午後 1 時過ぎ（午前 9 時 30 分）に、仙台管区気象台は、更に大雨の恐れ、河川氾濫等の危険度が高まる
ことが予想されるため「土砂災害警戒情報」及び「氾濫危険情報」を発表した。
市は、市民等に対し、防災行政無線、防災情報アプリ、市ホームページ等で、避難情報・警戒レベル 4 の「避難指示」を発信した。

(2) ステージ 2 の訓練想定

ア 共助訓練の訓練想定は設定しない。

イ 公助訓練（実動）の想定（場の設定等）は、防災関係機関等との調整による。

3

9 各ステージの実施要領

(1) 訓練の区分

ア ステージ 1 「自助訓練」

自助訓練 9:00～10:00 ※市民共通の必須の訓練	
場 所	それぞれが計画する「身の安全が確保」できる場所
目 標	大雨の発生による河川氾濫及び土砂災害等から、身の安全を守るための迅速・適切な行動を習熟する。
要 領	㊦ 市が防災行政無線、防災情報アプリ等で発信する気象状況の悪化に伴う「避難情報等」を正確に収集する。 ㊧ 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅等の災害リスクととるべき行動を確認する。 ㊨ 洪水浸水区域内の行動（その 1） 洪水浸水区域内においては、洪水浸水から逃げる訓練を主として行う。 「立ち退き避難（水平避難）」浸水、土砂災害等の危険区域から離れ、安全な場所へ避難する。 ㊩ 洪水浸水区域内の行動（その 2） 洪水浸水区域内であっても、下記の 3 条件を原則とした垂直避難を行う。 「屋内安全確保（垂直避難）」 ◆ 浸水する深さよりも高い所に居る。 ◆ 洪水により家屋の倒壊や崩落の危険性がない高い所に居る。 ◆ 水が引くまで、自宅に水・食糧の備えが十分あって、安全確保できる。 ㊪ 洪水浸水区域外の行動（その 1） 洪水浸水区域外においては、屋内安全確保訓練を主として、居住場所の安全確認及び屋外の状況確認等を行う。 ㊫ 洪水浸水区域外の行動（その 2） 家屋等が洪水浸水区域外であっても、土砂災害の危険がある区域では、立ち退き避難を行う。

4

要 領	㊥ 安否確認手段の実践、避難に関する備えの点検などを行う。 災害用伝言ダイヤル 171、Web171を実際に使用し、要領を確認してみる。 ㊦ 避難訓練の場を活用し、多賀城市防災ハザードマップ3～10ページ記載の「風水害から身を守る5つのポイント」や43ページ「非常持ち出し品の準備」などを活用し、洪水・土砂災害の風水害の備えについて実践、確認してみる。
-----	--

※ 避難訓練後、避難場所（身の安全が確保できる場所）から、ステージ2の共助訓練が行われる場所（指定避難所、各地区集会所・公園等）へ移動

イ ステージ2「①共助訓練」※（ここからは、避難訓練と切り離れた訓練）

共助訓練 10:00～11:00				
場 所	指定避難所、各地区の集会所・公園等			
目 標	各種災害時の共助に関する基礎的な知識や技術、基本的な行動などを体得・伝承するとともに、地区・地域間の強固な結びつきを醸成し、実災害に備える。			
要 領	㊦ 下記を基準、推奨として訓練を実施する。なお、組織の実情等により、これにより難しい場合は、独自に時期や場所などを設定して訓練を実施する。			
	㊧ ブロック訓練地区			
	山王小学校、城南小学校、第二中学校の3校及びさんみらい多賀城イベントプラザ(STEP)を会場として実施する。			
	該当地区については次のとおり			
	山王小学校	城南小学校	第二中学校	さんみらい多賀城イベントプラザ(STEP)
	新田地区	市川地区、浮島地区 城南地区	山王地区、南宮地区	高橋地区

5

要 領	㊨ ブロック訓練地区以外の地区 主な対象区の指定避難所において、努めて合同で訓練を行うことを基本とする。（各地区の公園・集会所等での訓練も可能とする。） ㊩ 訓練メニュー 救助・救護、消火・止水、指定避難所の開設・運営、要配慮者等支援、給食・給水支援等の知識や技術などについて、実行可能なメニューを選択して行う。 ㊪ 学校児童・生徒の参加 各自主防災組織等が計画する指定避難所、集会所及び公園等において実施される共助訓練に参加（実習、研修など）を基準とする。校外での参加要領については、児童・生徒と一緒に共助訓練を希望する自主防災組織と学校との調整による。
-----	---

ウ ステージ2「②公助訓練」※（ブロック訓練地区で実施）

公助訓練 11:00～11:45	
場 所	山王小学校、城南小学校、第二中学校、さんみらい多賀城イベントプラザSTEP
目 標	防災関係機関等の支援活動等について周知し、理解を深める。
要 領	防災関係機関等が保有する機能や能力等について、行動訓練や機材等の展示・説明などにより市民に周知する。

(2) 別紙第3「共助訓練について（メニューの一例）」

(3) 別紙第4「公助訓練について（防災関係機関等）」

6

10 市職員（災害対策本部各部・班及びエリア配備職員）の訓練

① 災害対策本部各部・班の訓練 9:00～10:00	
場 所	庁内
目 標	災害対策本部機能及び本部各部・班の業務遂行要領の理解を深める。
要 領	㊦ 大雨の発生による河川氾濫及び土砂災害等を想定した災害応急対策に関する事項 ① 被災状況想定、訓練内容等は各部・班の設定による。 ㊧ 訓練に当たっては、西部地区での活動に焦点を置くことを基準にするとともに、災害業務に関する若年職員の順応に努める。
② エリア配備職員の訓練 9:00～12:00	
場 所	市内の担当する各指定避難所等
目 標	避難所開設・運営に係わる自主防災組織等との連携の強化を図る。
要 領	㊦ 担当する指定避難所において、共助訓練の統制や補助、指定避難所の開設・運営訓練を担任する。 ① 指定避難所の開設・運営に関する訓練は、下記の事項に留意して行う。 ◆ 学校職員及び自主防災組織の要員と協力し、訓練準備、展示・指導の場を通じて指定避難所の開設・運営の知識や技術の向上、普及に努める。 ◆ 体育館等屋内施設の避難所について、概ねのレイアウトが分かるように所要の資材・備品等を設置するとともに、市民や学校生徒などがテント、段ボールベット（ブロック訓練地区のみ）、野外トイレなど資材の組み立て実習などができる場を設定する。 ㊧ エリア長及び各ブロック長の行動は別途調整による。

7

11 訓練の広報

- (1) 訓練前日までの広報
多賀城市広報（10月号及び11月号）、訓練ポスター、ホームページ、防災情報アプリ、SNS、テレビ回覧板、出前講座などを通じて周知する。
- (2) 訓練前日及び当日の広報

ア 11月7日（金）	18:00 19:00 19:00～19:30	防災情報アプリ等 防災行政無線 多賀城市消防団巡回
イ 11月8日（土）	8:00 8:00～8:30 9:00 9:30 10:00 12:00	<訓練広報> 防災行政無線、防災情報アプリ等 多賀城市消防団巡回 <訓練開始・高齢者等避難> 防災行政無線、防災情報アプリ等 <避難指示> 防災行政無線、防災情報アプリ等 避難指示解除 防災情報アプリ等 <訓練終了> 防災行政無線、防災情報アプリ等

12 安全管理

- (1) 訓練参加者共通
訓練参加者は、各種法令や法規を遵守し、訓練の統制、指示等に従うとともに、常に安全な行動に留意し、自らの安全確保に努める。
- (2) 各組織、機関等
 - ア 各組織、機関等は、安全管理の担当者を置き、訓練時の安全の履行確認、注意喚起などにより事故防止に努める。
 - イ 不測の事態が生じた場合は、速やかに救護、二次災害防止等の処置を講ずるとともに、本部事務局（危機管理課）あるいは近傍の市職員にその旨を通報する。

8

13 訓練の縮小及び中止

(1) 条 件

区 分		条 件
訓練縮小	気象等	【前日】 訓練前日から雨が降り、訓練当日まで雨が見込まれる場合は、訓練前日に野外での訓練を中止し、屋内での訓練のみを実施する。 【当日】 ① 訓練当日の早朝に、雨で指定避難所等の野外（校庭等）のコンディションが悪くさらに雨が降り続けると予想され野外での訓練進行が困難な場合は野外での訓練を中止し屋内での訓練のみを実施する。 ② 訓練当日又は訓練実施間に、暴風が発生し、野外での訓練進行が困難な場合は野外での訓練を中止し、屋内での訓練のみを実施する。
	その他	早期又は、当日に感染症が著しく蔓延し、行動制限等が生じている場合は、訓練場所及び参加者数の制限を行って訓練を実施する。
訓練中止	地震 津波 気象	【前日】 ① 訓練実施前に、地震、津波、台風、大雨等の災害が発生し、その対応が訓練当日まで継続している場合は訓練を中止する。 ② 訓練前日から、台風の接近が予想され、市に被害を及ぼす恐れがある場合は、訓練を中止する。 ③ 訓練前日から翌日に掛け、気象台から継続的な大雨警報等が発表された場合は、訓練を中止する。

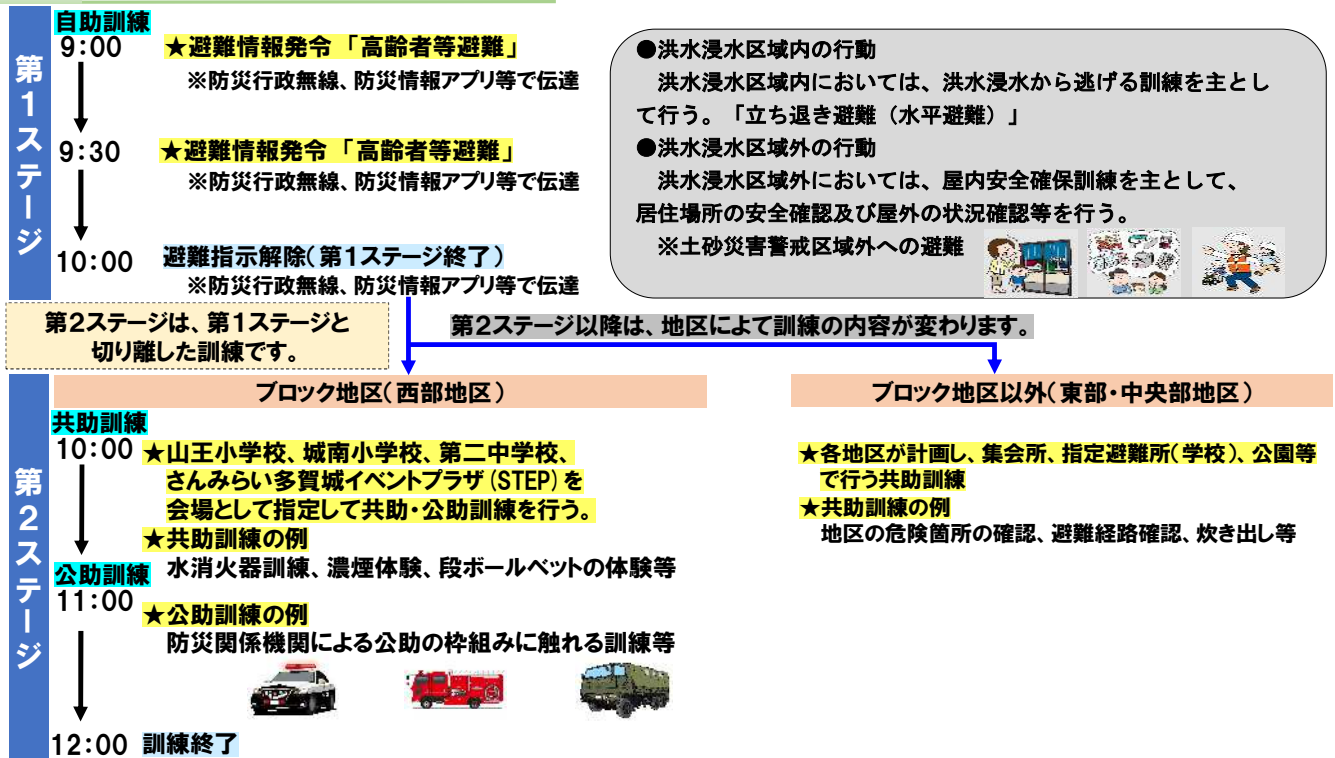
9

区 分		条 件
訓練中止	地震 津波 気象	【当日】 ① 訓練当日に、気象台から大雨、暴風等の警報級の気象情報が発表された場合は、訓練を中止する。 ② 訓練実施間に市内に、震度 4 以上の地震が発生、あるいは宮城県に津波注意報以上の発表が、気象台からあった場合は、訓練を中止する。
訓練中止	国民保護	【前日】 訓練実施前に、国民保護に係る事案などが発生し、その対応が継続している場合は、訓練を中止する。 【当日】 訓練実施間に、国民保護に係る事案などが発生した場合は、訓練を中止する。
	その他	訓練前日及び当日（実施間）に、訓練の実施が困難と思われる事案が、発生した場合は訓練を中止する。

(2) 総合防災訓練の中止等に係る決心時期と伝達方法

- ア 決定時期（基準）は、前日の午後 5 時または当日の午前 7 時
- イ 連絡は、防災行政無線、多賀城市防災メール、多賀城市防災情報アプリ、SNS 等で発信
- ウ 訓練実施中に、縮小、中止の要件が発生した場合は、確定しだい速やかに②と同様に中止を伝達
- エ 気象などで早期に訓練の実施可否を決定できる場合は、前日以前に伝達する可能性もある。

別紙 1 令和 7 年度市総合防災訓練の流れ



11

別紙 2-1 令和 7 年度市総合防災訓練・時間計画(西部地区：ブロック地区訓練)

時刻	想定時刻	事項	市	住民、自主防災組織等	学校	現地班職員	防災関係機関等
8:00	8:00		防災行政無線(訓練広報) ・防災情報アプリ等配信 ・防災行政無線 ・多賀城市消防団による巡回広報			出発準備等 ・IP無線機等受領等(8:15頃) ・避難所移動(8:20頃)	
8:30	10:30		警戒招集1号 ・早期注意情報警戒レベル1~2 ・避難所開設準備指示	訓練準備等 ・各自自主防災組織等が計画する訓練準備等 ・非常持ち出し品の確認 ・避難先、経路の確認等		訓練準備等 ・安全点検~避難所開設 ・共助訓練準備等	公助訓練準備等 ・公助訓練準備等及び現地調査 ・訓練場所の安全点検
8:40	10:45						
8:50	11:30		災害警戒本部設置・本部会議 警戒招集2号 ・大雨及び大雨による土砂災害、河川の増水や氾濫への警戒情報(警戒情報の可能性)	気象情報の収集 気象情報の収集	気象情報の収集 気象情報の収集	通信訓練① 避難所受入れ体制完了報告	
9:00	12:00	第1ステージ 自助訓練	防災行政無線(避難情報) 「高齢者等避難：警戒レベル3」 ・大雨による警戒情報の危険度が高くなり、河川水位上昇 ・氾濫の危険度が高まった。⇒高齢者等避難指示発令 ・防災行政無線、防災情報アプリ等配信	避難訓練・安全確保訓練 ・避難に時間がかかる人とその支援者は避難 ・不安を感じる人も避難 ⇒「水平避難」「垂直避難」 ・土砂災害警戒区域外への避難	避難訓練(児童・生徒登校) ・避難訓練 ・安全確保 ・安否確認訓練	避難者受入れ 避難者の受入れ	
9:20	12:30		災害対策本部設置・本部会議 非常招集 ・情報収集、整理、分析⇒将来性の予測 ＜庁内各部課等＞ ・情報収集・整理 ・応急災害対応等 ・BCPに基づく緊急災害対応の検討、調整等		児童・生徒移動 ・各学校の児童・生徒は、ブロック地区訓練各会場へ移動		
9:30	13:00		防災行政無線(避難情報) 「避難指示：警戒レベル4」 ・ガムの緊急放流予告及び河川の水位が氾濫警戒水位 に上昇⇒避難指示発令 ・防災行政無線、防災情報アプリ等配信	避難訓練・安全確保訓練 ・危険な場所から全員避難 ⇒「水平避難」「垂直避難」 ・土砂災害警戒区域外への避難			
9:40	14:00					通信訓練② 避難者数報告	
9:45	15:00		第2回災害対策本部会議 ・状況報告 ・各部・課の応急対策状況報告、審議 ・今後の活動方針(重点事項の決定)				
9:50							
10:00		第2ステージ 共助訓練	共助訓練 ・一部の職員は、共助訓練に参加して訓練統制・補助等 ・各部・課とのBCPに基づく訓練等を実施	第2ステージ準備 地区別に統制(グループ分け等) 共助訓練開始 ブロック地区訓練実施場所で行う共助訓練又は地区 区集会所等で行う共助訓練	第2ステージ準備 地区別に統制(グループ分け等) 共助訓練開始 共助訓練参加	第2ステージ準備 第2ステージ開始準備 共助訓練開始 共助訓練補助等	第2ステージ準備 共助訓練開始 ・再度安全点検の実施 (人員・資機材・場所等) 公助訓練開始
11:00		公助訓練	公助訓練	公助訓練開始 公助訓練見学等	公助訓練開始 公助訓練見学等	公助訓練補助等 公助訓練補助等	公助訓練開始 ・救出訓練展示 ・災害対応用車両展示等
11:40		訓練終了	訓練終了	訓練終了 訓練終了統制	訓練終了 児童・生徒下校準備	訓練終了 資機材等の返却・片付け	訓練終了 資機材等の返却・片付け
12:00		完全終了 撤収	防災行政無線(訓練終了)	終了 撤収	終了 児童・生徒下校	終了 撤収	終了 撤収

12

別紙2-2 令和7年度市総合防災訓練・時間計画（東部・中央部地区：ブロック地区訓練以外の地区）

時刻	想定時刻	事項	市	住民、自主防災組織等	学校	現地班職員
8:00	8:00		防災行政無線（訓練広報） ・防災情報アプリ等配信 ・多賀城市消防団による巡回広報		訓練準備等 児童・生徒は各小中学校へ登校	出発準備等 ・IP無線機等受領等（8:15頃） ・避難所移動（8:20頃）
8:30	10:30		警戒招集1号 ・早期注意情報警戒レベル1～2 ・避難所開設準備指示	訓練準備等 ・各自主防災組織等が計画する訓練準備等 ・非常持ち出し品の確認・避難先、経路の確認等		訓練準備等 ・安全点検～避難所開設 ・共助訓練準備等
8:40	10:45					
8:50	11:30		災害警戒本部設置・本部会議 警戒招集2号 ・大雨及び大雨による土砂災害、河川の増水や氾濫への警戒情報（警戒級の可能性）	気象情報の収集 気象情報の収集	気象情報の収集 気象情報の収集	通信訓練① 避難所受入れ体制完了報告
9:00	12:00	第1ステージ 自助訓練	防災行政無線（避難情報） 「高齢者等避難：警戒レベル3」 ・大雨による警戒級の危険度が高くなり、河川水位上昇 氾濫の危険度が高まった。⇒高齢者等避難指示発令 ・防災行政無線、防災情報アプリ等配信	避難訓練・安全確保訓練 ・避難に時間がかかる人とその支援者は避難 ・不安を感じる人も避難 ⇒「水平避難・垂直避難」 ・土砂災害警戒区域外への避難	安全確保訓練等 ・各学校計画による訓練を実施 ・災害時の気象状況の急変による生徒の 下校要領の確認等	避難者受入れ 避難者の受入れ
9:20	12:30		災害対策本部設置・本部会議 非常招集 ・情報収集、整理、分析⇒将来性の予測 ＜庁内各部課等＞ ・情報収集、整理・応急災害対応等 ・BCPに基づく緊急災害対応の検討、調整等			
9:30	13:00		防災行政無線（避難情報） 「避難指示：警戒レベル4」 ・ダムの緊急放流予告及び河川の水位が氾濫警戒水位 に上昇⇒避難指示発令 ・防災行政無線、防災情報アプリ等配信	避難訓練・安全確保訓練 ・危険な場所から全員避難 ⇒「水平避難・垂直避難」 ・土砂災害警戒区域外への避難		
9:40	14:00				児童・生徒移動 各自治会等が計画する共助訓練場所 へ移動	通信訓練② 避難者数報告
9:45	15:00		第2回災害対策本部会議 ・状況報告 各部・課の応急対策状況報告、審議 ・今後の活動方針（重点事項の決定）			
9:50						
10:00		第2ステージ 共助訓練	共助訓練 ・一部の職員は、共助訓練に参加訓練して訓練補助等 ・各部・課ごとのBCPに基づく訓練等を実施	共助訓練開始 指定避難所又は地区集会所等で行う共助訓練	共助訓練開始 指定避難所又は地区集会所等で行う 共助訓練	共助訓練開始 共助訓練補助等
11:00		公助訓練	公助訓練			
11:40		訓練終了	訓練終了	訓練終了 訓練終了統制	訓練終了 児童・生徒下校準備	訓練終了 資機材等の返却・片付け
12:00		完全終了 撤収	防災行政無線（訓練終了）	終了 撤収	終了 児童・生徒下校	終了 撤収

13

別紙3 共助訓練について（メニューの一例）

ブロック地区訓練		
会 場	訓練メニュー	目 的
山王小学校 城南小学校 第二中学校 さんみらい多賀城 (STEP)	濃煙ハウス体験	火災時に発生する煙の怖さを体験し、煙から身を守るための避難方法を学ぶ。
	水消火器訓練	火災発生時に迅速かつ適切に対応するために必要な技術や知識を身に付ける。
	水バケツリレー	火災発生時の初期消火要領を学ぶとともに、チームワーク、集中力を養う。
	応急救護訓練・応急手当訓練	応急救命方法（AED取扱い等）や応急手当方法（止血法等）などを学ぶ。
	段ボールベット体験	災害時に必要とする段ボールベットの耐久性などを体験する。
	簡易テント・トイレ体験	災害時に必要とする簡易テント・トイレの使用要領などを体験する。
	担架搬送訓練	応急担架作成要領や要救護者等の搬送要領などを学ぶ。
	車椅子体験	要配慮者等の避難に必要な車いすを使用した避難要領などを習得する。
	荷物運搬体験	災害時に迅速かつ安全に荷物を運ぶための技術を学ぶ。
	ロープワーク	災害時、救助活動や緊急脱出、安全確保等にロープを適切に活用できる技術を学ぶ。
	防災スリッパ・簡易ランタン作成	災害時に必要となる防災スリッパ・簡易ランタンの作成要領を学ぶ。

◆付紙1「ブロック地区訓練開催場所の共助訓練実施イメージ」

ブロック地区訓練以外の地区		
会 場	訓練メニュー	目 的
ブロック訓練地区以外 の地区	訓練メニューは各地区計画で行う。	主な対象区の指定避難所において、努めて合同で訓練を行うことを基本とし、 共助に関する基礎的な知識や技術・基本的な行動などを体得する。



14

別紙4 公助訓練について

ブロック地区訓練への協力関係機関等

会 場	防災関係機関等	内 容
山王小学校	塩釜警察署	災害対策用車両展示
	消防団（第1分団）	放水訓練展示
	一般社団法人日本ムービングハウス協会	災害用住宅パネル展示
城南小学校	陸上自衛隊第22即応機動連隊	救出訓練展示及び車両展示
	仙台管区気象台気象防災部	気象に関する講話
	株式会社アクティオ	災害用トイレカー展示
第二中学校	N T T 東日本株式会社宮城事業部	・ドローン機展示、飛行実演 ・171伝言ダイヤル体験、通信機材展示 ・災害対策車両展示
	宮城県多賀城高等学校	災害に係るパネル展示
さんみらい多賀城 (STEP)	多賀城消防署	救出訓練展示
	国土交通省東北地方整備局東北技術事務所	災害対策用車両展示
	東北電力ネットワーク株式会社塩釜電力センター	・車両展示 ・東北配送電サービス株式会社との共同展示 (電柱設置型カメラ)等々展示

◆それぞれに多賀城市消防団、多賀城市女性防火クラブのご協力をいただく予定です。

◆付紙2「共助・公助訓練詳細」

15

付紙1 ブロック地区訓練開催場所の共助訓練実施イメージ

	10:00	10:15	10:30	10:45	11:00
	共助訓練				公助訓練 各会場において 防災関係機関等が 災害発生の際に行 う支援活動等の展 示を見学
濃煙ハウス体験	1 GP	2GP	3GP	4GP	
水消火器訓練	2GP	3GP	4GP	5GP	
水バケツリレー	3GP	4GP	5GP	6GP	
段ボールベット	地域住民、児童、生徒が 数個のグループを編成して 一緒に共助訓練メニューを体験				
簡易テント・トイレ					
応急救護・応急手当訓練					
荷物運搬体験					
担架搬送体験					
車椅子体験					
ロープワーク体験					
防災工作体験	自由体験				
自由見学	防災関係機関等による災害用車両等の見学や災害に係わるパネル展示等				

16

付紙 2-1 共助・公助訓練詳細＜山王小学校＞



共 助 訓 練	屋 外	①	濃煙ハウス体験
		②	水消火器訓練
		③	水バケツリレー
	屋 内 (体 育 館)	④	車椅子体験
		⑤	担架搬送体験
		⑥	荷物運搬体験
		⑦	応急手当訓練
		⑧	段ボールベット体験
		⑨	簡易テント体験 簡易トイレ体験
		⑩	ロープワーク体験
		⑪	防災工作体験
公 助 訓 練	屋 外	①	塩釜警察署 災害対策車両見学
		②	消防団（第1分団） 放水訓練展示
		③	一般社団法人日本ムー ビングハウス協会 災害用住宅パネル展示
		④	給水タンク見学

17

付紙 2-2 共助・公助訓練詳細＜城南小学校＞



共 助 訓 練	屋 外	①	濃煙ハウス体験
		②	水消火器訓練
		③	水バケツリレー
	屋 内 (体 育 館)	④	車椅子体験
		⑤	担架搬送体験
		⑥	荷物運搬体験
		⑦	応急手当訓練
		⑧	段ボールベット体験
		⑨	簡易テント体験 簡易トイレ体験
		⑩	ロープワーク体験
		⑪	防災工作体験
公 助 訓 練	屋 外	①	陸上自衛隊 第22即応機動連隊 救出訓練、車両展示
		②	(株)アクティオ 災害用トイレカー展示 ※共助訓練で実施
	屋 内	③	仙台管区气象台 気象講話 ※共助訓練で実施

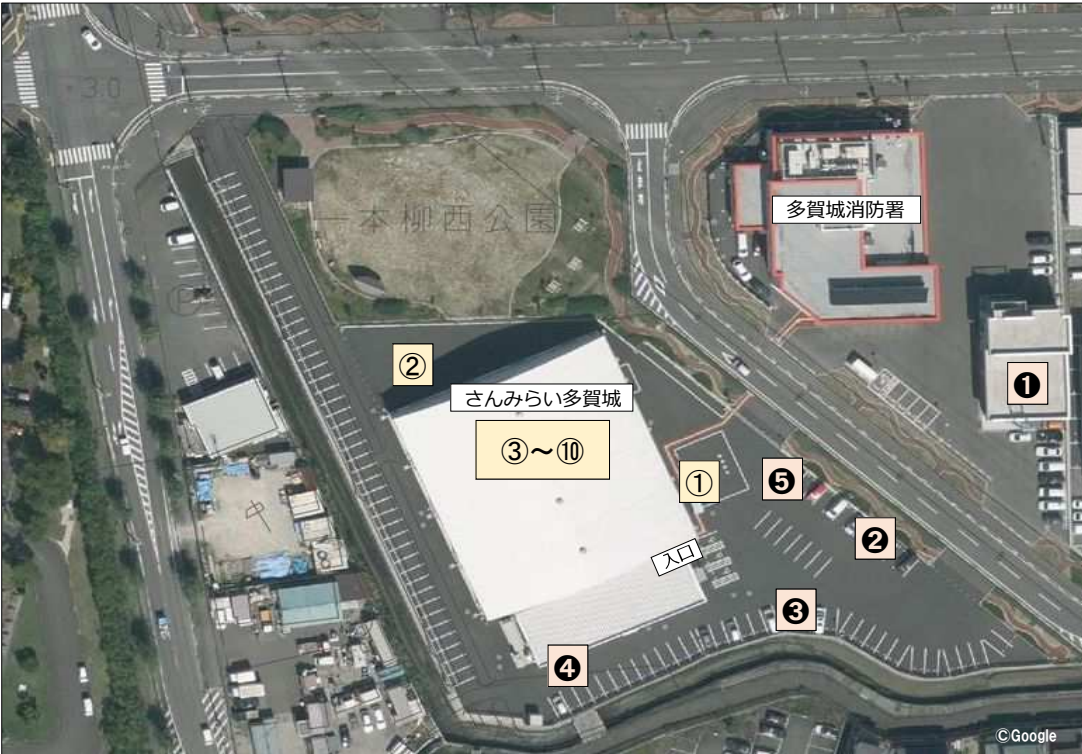
18

付紙 2-3 共助・公助訓練詳細<第二中学校>



共助訓練	屋外	①	濃煙ハウス体験
		②	水消火器訓練
		③	水バケツリレー
	屋内(体育館)	④	車椅子体験
		⑤	担架搬送体験
		⑥	荷物運搬体験
		⑦	応急手当訓練
		⑧	ロープワーク体験
		⑨	段ボールベツト体験
		⑩	簡易テント体験 簡易トイレ体験
		⑪	防災工作体験
公助訓練	屋外	①	NTT東日本(株) ドローン機飛行展示 車両展示 伝言ダイヤル体験等
		②	多賀城高校 災害等に係わる パネル展示
		③	給水タンク見学

付紙 2-4 共助・公助訓練詳細<さんみらい多賀城>



共助訓練	屋外	①	濃煙ハウス体験
		②	水消火器訓練
		③	車椅子体験
	屋内	④	担架搬送体験
		⑤	荷物運搬体験
		⑥	応急救護訓練
		⑦	段ボールベツト体験
		⑧	簡易テント体験 簡易トイレ体験
		⑨	ロープワーク
		⑩	防災工作体験
公助訓練	屋外	①	多賀城消防署 救出訓練
		②	国土交通省 東北地方整備局 災害車両展示
		③	東北電力ネットワ ーク(株) 災害車両展示等
		④	備蓄倉庫見学
		⑤	給水タンク見学